



たんぽぽ

かわさき生活クラブ機関紙

かわさき生活クラブ生活協同組合理事会
発行責任: 野村美湖
問合せ: kawasaki.seikatsu.club@gmail.com

2024年4月号
191号

たんぽぽの綿毛がいろんな場所に飛んでたくさんの活動がひろがるといいね!

「機関紙たんぽぽ」は、かわさき生活クラブ生協の組合員に向けて、かわさき生活クラブがあなたに「今」伝えたい情報をお伝えする機関紙です。

かわさき生活クラブは、食・環境・平和・福祉など様々な運動をすすめ、暮らしやすい地域をつくっていく生協です。生活クラブ神奈川では、共同購入事業を5つの地域生協に分けて、より地域密着型ですすめています。かわさき生活クラブには8つの commons (班・個配を利用する組合員組織) と3つのデポー (店舗型に所属する組合員組織) があり、13,000人の組合員がいます。顔の見える関係でさまざまな活動を行っていますので、近くで開催される企画にご参加くださいね!



特集 生活クラブの仲間を増やそう!



■CONTENTS■

- 1~3 特集: 生活クラブの仲間を増やそう
- 4 かわさきの生産者紹介 / 私たち組合員のパートナー W.Co 理事研修報告 / 理事会報告
- 5 牛乳コラム/レポート
- 6 インフォメーション/申込書

Q 生活クラブって他の生協や食材宅配、スーパーと何が違うの?



体や環境にイイモノが買える、というだけじゃなくて私の困りごとやあったらいいなの思いをカタチにし、地域社会もつくり変えていける仲間や仕組みがあるんです!!



Q かわさき生活クラブではどんなことができるの?



4つの分野での事例を次のページで紹介するね!



ood
arm

食・農



つくる、つかう、食べる、手渡す。
“つながる
ローカルSDGs”



ergy
cology

エネルギー・
環境



働く



ooperative
are

おたがいさまの
たすけあい

かわさき生活クラブ



機関紙「たんぽぽ」
バックナンバーはこちら



見開きで開くと
特集 (p1~p3) が
1ページで見れるよ!





美味しいから食べてみて

生産者に会って消費材の魅力がさらにUP!

私たちが手にしている消費材の多くは、組合員と生産者との対話・交流の中から生まれました。普段利用している消費材がどんな素材でどのようにつくられているか、市販のものとう違うのか、生産者を招いて直接話を聞ける場が『生産者交流会』です。消費材について詳しく知ると、さらに美味しく感じられ、ずっと利用し続けたくくなります。



こめや食品さんとの交流会

組合員の声で消費材を開発!

組合員の「こんな消費材があったらいいな」「この消費材のココを変えて、もっと利用しやすくしたい」といった意見から、生産者と一緒に消費材を開発・改善することができます。アンケートで多くの組合員の声を集め、生産者との話し合いを重ね、試作・試食を経て消費材が完成します。

かわさき生活クラブでは、たかつデポーと(株)泰山食品商行でいりこのおやつまみを開発、昨年9月にデビューしました。宮前 commons とニッコー(株)で冷凍五目あんかけそばも2020年に開発、2021年にデビューしています。



2021年開発



2022年開発

『いりこのおやつまみ』『冷凍五目あんかけそば』

かわさきの仲間が作りだした消費材をみんなで利用していきましょう!!

生産者交流会も、消費材開発・改善も、あなたの所属の commons・デポーで実施できます。

この消費材の生産者に会いたい!と思ったら、運営委員会に声をかけてください。こちらのQRコードから各 commons・デポーの SNS に連絡できます。



誰もが自分らしく働ける社会へ

ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)は、自分たちが暮らす地域に必要なモノやサービスを自分たちの労働によって提供するため生活クラブ組合員が生み出した市民事業体です。雇う・雇われるという上下関係ではなく、全員が公平な関係で資金を出し合い、経営、労働を担うのが特徴です。40年の取組みが国を動かし2020年に労働者協同組合法という法律も成立しました。

川崎市周辺で働ける様々な業種のW.Coがあります

生活クラブ生協の仕事
配送、事務、店舗運営、健康ステーション、共済事業

キャリア、Jam、デポット、スマイルなど

福祉
家事介護サービス、デイサービス、移動サービス、住まい型生活支援、小規模多機能型施設、居宅介護支援

こもれび、メロディーなど

食
弁当・惣菜・仕出し、配食サービス、パンとお菓子の製造販売、食材の卸、入居型施設での食事等

にんじん、あいあい、かりんなど

住・環境
施設の管理・清掃、せっけん製造・販売、掃除、リサイクル・手作りショップ、住まいの相談、庭の手入れ、片付け処分

川崎市民石けんプラント、Lavori など

保育・子育て支援
保育園、学童保育、親子のひろば、一時預かり、派遣保育、子育て支援拠点

キャンディ、びすけっとなど

健康
健康講座、漢方薬局、鍼灸院

あんず

サロンやコミュニティカフェ、こども食堂などの地域の方が交流できる居場所・たまりばづくりや、就労支援など、事業を通じて誰もが暮らしやすいまちづくりをすすめています。

生活クラブ連合会HPにてメロディーが紹介されました。詳しくはこちら



働いてみたい、話を聞いてみたいと思ったら、4ページの行こうW.CoデーのQRコードからご連絡ください。



環境にもお財布にも優しいくらしを



生活クラブでんき

原料すべてを国内で自給することをめざし、再生可能エネルギー発電所から約9割を調達しており、再エネ100%プランも選択できる消費材です。でんきの生産者や発電所のある地域の

方々と、お互いが豊かになれる関係を育てて、交流の機会があるのも特長です。川崎では、地産地消・地域分散型での自然エネルギーによる発電の普及をめざす原発ゼロ市民共同かわさき発電所が生産者になっています。あなたも生活クラブでんきに切り替えて、脱炭素・脱原発をすすめる仲間ぜひ加わってくださいね!

せっけん

川崎市の名産品にもなっているリサイクルせっけんきなりっこ。組合員を中心に市民約6,000人が出資し建設された川崎市民石けんプラントで作られています。

原料となる廃食油は、学校給食や配達便・デポーの他、かわさき生活クラブから生まれた市民団体かわさきかえるプロジェクトにより市内145カ所の回収スポットでも回収されています。使い終わったてんぶら油は捨てずに回収に出して、きなりっこも使って、川崎で資源を循環させましょう。



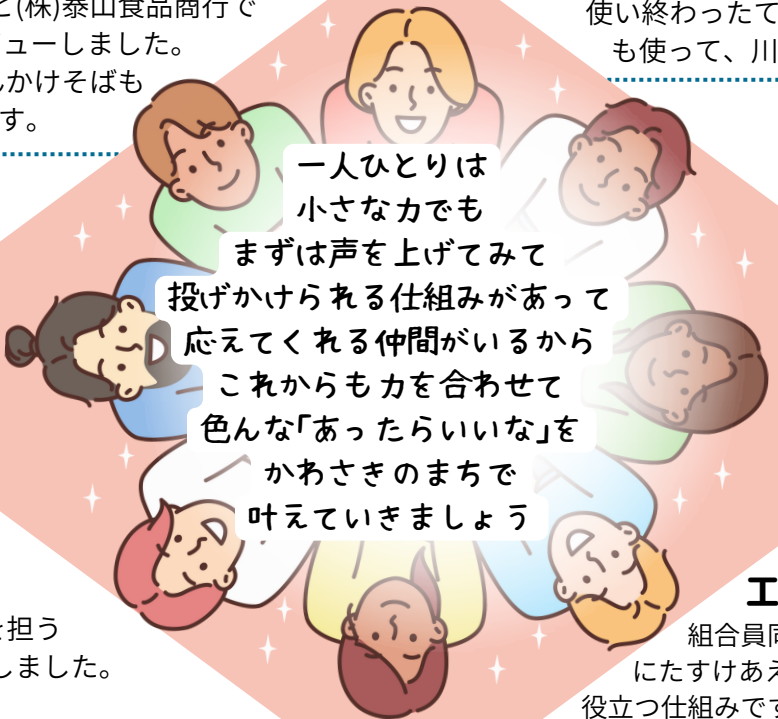
合成界面活性剤も合成香料も入っていないから安心してお洗濯・お掃除・食器洗いに使えます



グリーンシステム

(グリーンは、"Garbage Reduction for Ecology and Earth's Necessity (地球生態系のためのごみ減量)"から名づけられました。

高津センターでの組合員による自主的な資源回収の活動が生活クラブ全体のグリーンシステムや川崎市の分別回収につながったことをご存知ですか? 消費材の容器に洗って再利用できるRびんを使うことでCO2も削減しています。市の資源回収に出すとリサイクルになってしまいます。新びんは再利用びんの何倍も高いのだそう。配達便やデポーで必ず返却してくださいね。



一人ひとり
小さな力でも
まずは声を上げてみて
投げかけられる仕組みがあって
応えてくれる仲間がいるから
これからも力を合わせて
色んな「あったらいいな」を
かわさきのまちで
叶えていきましょう

エコ共済

組合員同士で困ったときにたすけあえる関係づくりに役立つ仕組みです。助けてくれた組合員に“ありがとうの気持ち”としてケア金が支払われます。エコ共済で対応しきれない内容をカバーするオプションエコプラスは、助けてほしい人と助けられる人を各 commons・デポーのコーディネーターが橋渡しします。



第2子が生まれた時に第1子の保育園のお迎えを依頼。親も子も心身共に支えられ感謝の気持ちでいっぱいです

資格取得に向けて週1で学校に通う日の食事の支度を依頼。子どもが小さく手がかかる時期だったけど、1か月間勉強に集中できて助かりました!!

おたがいさまでたすけあおう

組合員がつくったオリジナルの医療共済生活クラブ共済ハグくみ

1000円と家計にも優しい掛金で出産祝や退院・産後サポートなどハグくみならではの保障付き。家事介護・食事・保育・移動など地域のW.Coによる直接的なサポート、生活クラブ共済ケアサービスが受けられるのも“たすけあい”のオリジナル共済だからこその特長です。

福祉たすけあい基金

毎月一人100円の寄付を集めて地域団体による福祉たすけあいの活動を助成することで暮らしやすい地域づくりを応援しています。10月からはFEC+Wにテーマをひろげて、地域のまちづくりをすすめる活動を助成できる生活クラブまちづくり基金の一部となります。

かわさきの福祉の拠点 生活リハビリクラブ麻生・幸

組合員が生活者の視点から受けたいサービスを自らつくる参加型福祉で全国初の生協が行うデイサービスを始めました。介護が必要になった時、顔見知りの福祉ワーカーズを知っていれば何かしら相談ができて、介護保険や行政サービスに辿りつくまでの負担も減らせます。



元気な時から地域の組合員やワーカーズ、生活リハビリクラブとつながっていれば、困難な時に大きな支えになりますよ。



わたしのまちの 生産者紹介

むかおか 向丘農産物流通組合

デポーではおなじみの地場野菜生産者。2023年11月のコモンズ組合員対象の神奈川県産地場野菜セット実験取組みを終えてのインタビューの様子を一部ご紹介します。

Q 神奈川県産地場野菜セットに取り組んでどうでしたか？
まとまった量を一度に出荷できた点では楽でしたが、出荷先(鴨居)はやっぱりちょっと遠いなと思いました。最初に全員で行った後は順番交代で行きました。

Q 夏の猛暑はどんな影響がありましたか？
暑い上に雨が降らなくて本当にキツかったです。インゲンの花は落ちるわ、キュウリの成長は早いわ、虫が多すぎて葉が効かないわ、ネギは溶けるわ、地場野菜セット向けに植えたほうれん草は発芽しないわ……灌水施設をもっている畑が羨ましかったです。

Q 暖冬の影響はありましたか？
ナスやピーマンが長く取れてなかなか畑が片付けられませんでした。今、5~6kgの白菜がゴロゴロ取れたり、今までの常識・経験が通用しない気候になっていることをみんなが本当に強く感じています。

Q かわさきの組合員に一言おねがいします。
野菜を美味しく食べてくれてありがとう、今年もよろしくお祈りします!!



吉岡冬樹さん・有馬さん、三橋さん、藤井さん



川崎の若手農家が元気に農業を続けていけるように、これからもみんなで美味しく食べて応援していきましょう

ワーカーズ・コレクティブは働く人の協同組合。
雇う・雇われる関係ではなく、メンバー全員が出資し、協同して働き、運営に参加します。地域の課題を解決し住み暮らしやすい豊かな地域社会づくりをめざしています。

私たち組合員のパートナー W.Co (ワーカーズ・コレクティブ)



神野 裕子 さん
(写真後方)



労働者協同組合事務局
ワーカーズ・コレクティブJam



tel 045-472-4456

労働者協同組合 事務局ワーカーズ・コレクティブJam(ジャム)

Jamでは生活クラブの良さを伝え組合員の数を増やすお仕事を基軸に、生活クラブの事務局の仕事を請け負っています。配達便で届く各種お知らせやチラシのセット、コールセンターでの電話対応もJamのお仕事です。

私がJamに入ったきっかけは「お子さんが小さいときや困ったときは全力でサポートするから」というメンバーの言葉です。

働く時間についてよく相談に乗ってもらえ、かなり助けてもらっています。

また、人が優しく、のびのび働かせてもらえるところがいいところで、最近は自分で考えて仕事ができる裁量の幅が広いところも気に入っています。

ワーカーズは自分も出資者なので、自分の

組織のことをみんなで共有し考える機会がたくさんあり、現状を共有して今後どうしたらいいのかをみんなで考えて進めていきます。時間がかかることもありますが、仕事をするうえで全体を共有できるのは「言われてやる」だけではない楽しさがあり、とてもいいなと思うところの1つです。

組合員とどうやったらもっと消費材を魅力的に伝えるか考えたり、どう連携していこうかと試行錯誤して、実際に加入が増えたときの喜びにはすごいものがあります！

こうやって一緒に喜びながら働く仲間が増えると嬉しいです。何より地域密着なので職場が近い！これもとても気に入っています。お近くのランチにぜひ見学や相談に来てください。心からお待ちしています！

一緒に働く
メンバー
大募集!!

15 W.Co DAY
毎月15日は行こう！ワーカーズデー

働きたいと思ったら毎月15日は行こう！
W.Coデー開催中！
こちらのフォームから一括で、川崎市周辺の複数のW.Coにご連絡いただけます。

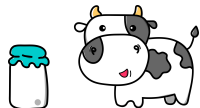


理事会報告

1月 討議:2024理事会運営方針▼報告承認:大試食会開催総括、仲間づくり活動2023秋総括・2024方針、第21回通常総代会開催方針・総代会PJ設置、コモンズ・デポー大会の対応、パートナーシップ活動2023総括・2024方針、たんぼぼ2024年間発行計画・191号進捗確認/192号企画提案、2023市民政策提案活動、2024自然エネルギー基金助成申請2023キララ賞推薦活動総括・贈呈式、2024機関会議年間日程案、2024共済たすけあい活動費の分配、定款第8条加入承認申請に関する規定に基づく報告 他
1月臨時 討議決定:連合会・共済連・E事連2023活動報告2024活動方針への意見・政策討論会対応
2月 役員推薦PJ中間答申▼監事会:期末監査通知書▼報告承認:2024予約登録推進活動計画、2024共済計画、2024スタート集会開催計画、2023市民政策提案活動、長期未利用組合員の除名の実施、わかちあいささえあいフォーラム@かわさき開催計画 他

組織報告

	組合員数 期首(4月)	組合員数 1月末	世帯当たり利用高 1月末
班	693	696	26,614
個配	8,186	8,338	23,582
デポー	4,154	4,169	12,288
合計	13,033	13,203	20,174



私たちの牛乳を 次の世代に残そう！

生活クラブ
牛乳について



寒くなると牛乳の消費は減りがち。それはそのまま飲む機会が減るから。

でも、寒いからこそ簡単なホットドリンクとして、あったかいスープ、シチュー、グラタン、etc. 温かくして牛乳を楽しめるというもの。

中でも私のお勧めは、『**ホッ**とミルク』。寒い冬にはレンジでチンの簡単暖かい飲み物が手軽で嬉しい。温めるとパステラズド牛乳の甘さ、風味がとってもよく分かります。朝のコーヒーは、牛乳を温めてからコーヒーを注ぎますが、温めた牛乳だけをまずは一口すすってその甘さ、風味の良さに感動～、朝から「ほっ」と幸せ～、そして作ってくれてる生産者に感謝です。

組合員が自分たちの飲みたい牛乳をもとめてたどり着いた、生活クラブの牛乳。この牛乳をつくり続けるためには、生産者と組合員の支えあう関係が欠かせません。提携酪農家は、組合員の利用が見込めることで安心して生産が続けられます。これからも飲み続けたいから、作り続けてほしいから、ビンが重くても、せっせとデポーに買いに行きます。

(コモンズは予約で毎週届けてもらえるので、ホントうらやましい～)

(前地康枝)



レポート

いつもの暮らしから、未来に繋がるアクションを！



REPORT

第20期 福祉たすけあい基金贈呈式 12/5(火)

主催：ユニオン共済たすけあい委員会
かながわ生き活き市民基金



第20期は、15団体に助成され、各団体の活動報告と贈呈式が行われました。川崎市からは、お笑いを通じて社会課題の解決をテーマに活動されている「チームフランポネ」と地域の居場所コミュニティスペースの運営をされている「ウィメンズハウス・花みずき」に助成されました。福祉たすけあい基金贈呈式は、毎月100円の寄付がどのような団体に助成されているのか、直接聞ける良い機会でした。また、地域課題に目を向け、活動されている団体を知ることが出来ました。毎月100円の寄付で多くの活動団体を応援することができる、「福祉たすけあい基金」への寄付活動に、ぜひ参加してほしいです。 永野

遊佐田んぼクラブまとめ集会 12/13(水)

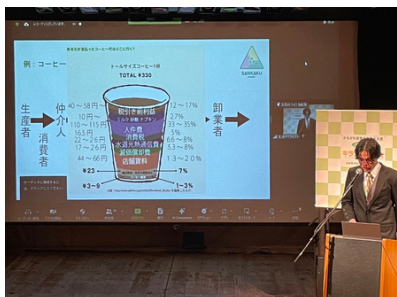
主催：共同購入政策委員会



「遊佐田んぼクラブ」は組合員が無農薬米の米作りに参加し、生産者との交流を図ることで、神奈川と遊佐の提携関係を深めています。5年目の2023年は遊佐田んぼクラブ専用の圃場で田植え、草取り、稲刈り、脱穀など、計6回の作業（1泊2日）を行い、かわさき生活クラブから13名の組合員が参加しました。まとめ集会には生産者7名がリアル参加し、今年の活動を振り返るとともに、持続可能な米作りに向けて意見交換を行いました。2023年度米は猛暑の影響で2等米比率が多く、暑さに弱いひとめぼれは、年々育てにくくなってきているという事です。生産者との交流を通じ、生産者と親戚付き合いのような身近さを感じました。 松下

2023年度 キララ賞贈呈式 2/4(土)

主催：キララ賞実行委員会



キララ賞は神奈川県を拠点にさまざまな分野で活動し、頑張っている若者を応援する賞です。副賞50万円を贈り彼らの活動を広めていく活動をしています。受賞者は川崎駅を中心にホームレスを支援する『CoE(CoEXISTENCE)』。目の前で倒れたホームレスの女性を見てみぬふりをしたことで、「目の前で困っている人を助けられないのか」という言葉が支援活動へと動き出しました。毎日欠かさずホームレスの人たちに手作りおにぎりを配っています。もう一団体は、藤沢市で農園を行っている『さんかく農園』。「生産から消費を公正に！」を理念に人権侵害や環境破壊をなくしていくことを目指す活動を行っています。勢いある彼らの熱い思いに強く共感し、次年度も意思ある若者を発掘し、応援していきたいと思いました。 杉本



3月28日(木)10:00~12:30 高津センター(Zoom参加可)

参加費
無料

2024活動スタート集会
消費材イチ推し活のススメ

組合員の「食べるから作ってね」、生産者の「作るから食べてね」の思いを合わせて作られる消費材。お正月用消費材で人気No1の伊達巻の生産者、こめや食品株式会社の川崎光一朗さんから、生活クラブと生産者が提携し、どんな課題に向き合い、どう市場・社会を変えてきたのかについて伺います。

新規加入者ももっと生活クラブを楽しめて、周りに自慢したくなるようなフォローのアイデアを、組合員・職員・ワーカーズみんなであれこれワイワイ出しましょう。

4月 場所:高津センター(Zoom参加可)

参加費
無料

～専門委員会オープン講座～
生活クラブに委員会活動がある理由
★知らないままじゃもったいない★

かわさき生活クラブにはテーマを持って活動している3つの専門委員会があります。どうして、どんな活動をすすめているのか、ギュッと凝縮してお伝えます。

4/19(金)
10:00~11:00

おたがいさまのたすけあい♥
エコロ共済・エコロプラスを知って
使いこなそう！ by 共済たすけあい委員会

4/22(月)
10:00~11:00

がんばりすぎず、わたしにちょうどいい
健康な食生活(お米と牛乳編) by 消費委員会

4/30(火)
10:00~11:00

地球にやさしいシンプルライフのすすめ
by 環境平和委員会

遊佐田んぼクラブ

「庄内遊YOU米」産地、山形県遊佐町で無農薬米の米作りと生産者との交流を1泊2日で体験しませんか。生活クラブ神奈川と遊佐町共同開発米部会がすすめる取組みで、今回、かわさき生活クラブの募集人数は稲刈り2~3名、脱穀1名です。日程や応募は生活クラブ神奈川HPをご確認下さい。



4月20日(土)14:00~16:00 場所:高津センター

参加費
無料

まちづくりフォーラム2024
これからの暮らしや働き方を
一緒に考えよう

～一人ひとりが主人公として生きられる社会をめざして～

起伏のある世界をつくりたいー標準から外れるものを規格外として排除するのではなく、凸凹があることを大事にする=あるがままを受け入れる、目の前の人の可能性を信じるという覚悟をこめて、神奈川県で最初に労働者協同組合法の下「労働者共同組合キフクト」を立ち上げた佐藤光宏さんを講師に迎え、お話を伺います。

日々の暮らしや活動・事業で出会う多様な困りごとやあったらいいの声に、かわさきの仲間同士、どんな資源が出し合えるのか、これからの展望を描きましょう。

5/17(金)10:00~11:00 高津センター(Zoom参加可)

参加費
無料

21世紀の学校 VISION共同購入運動講座
生活クラブの常識は市場の非常識

本物の牛乳が飲みたい!から始まった生活クラブ。50余年積み重ねてきた消費材の価値は今なお古びることなく、常に進化を続けています。なぜ古びないのか、共同購入とはどういうことか、何が実現できるのか、かわさきの専務理事 青木健悟さんから伺います。



かわさき生活クラブ
Instagramアンバサダー
登録キャンペーン

登録で1000円
相当の消費材を
プレゼント!!

生活クラブの消費材を使ったお料理やイベントなど、身近に生活クラブのあるくらしの一コマを撮影してInstagramで発信してくれる方を大募集!

活動期間 4/1(月)~2025/3/31(月)

募集期間 3月25日(月)~5月31日(金)

申し込み方法・詳細



たんぼぼ191号 インフォメーション申込

高津センター:かわさき生活クラブ理事会事務局行
矢向センター:かわさき生活クラブ担当行

メール:Kawasaki.seikatsu.club@gmail.com

FAX:044-852-0680 または 配達便・デポー経由で提出してください

●託児ありの企画は、高津センターで参加する方のみ可能です。
託児ルールは後ほどお送りします。

- 3/28(木) 2024活動スタート集会
- 4/19(金) おたがいさまのたすけあい♥by共済たすけあい委員会
- 4/20(土) 地活連まちづくりフォーラム
- 4/22(月) がんばりすぎず、わたしにちょうどいい
健康な食生活 by消費委員会
- 4/30(火) 地球にやさしいシンプルライフのすすめ
by環境平和委員会
- 5/17(金)VISION共同購入運動講座

名前 _____ 電話 _____
コモンズ・デポー名 _____
mail _____
託児希望者・子どもの名前 _____ (歳)

高津センターで参加 Zoomで参加
(締め切りは開催日の1週間前まで)